

バリデーションは介護現場で
どのように活かされているのか！



バリデーション実践フォーラム



～認知症高齢者とのコミュニケーション法
バリデーション実践報告～

バリデーションの実践による、お年寄り、スタッフ、施設の変化を、介護現場のバリデーション実践者が報告します。

バリデーションを現場にどのように取り入れ、認知症高齢者とのコミュニケーションを築いているのか、ぜひこの機会にバリデーションに共感してみませんか？



佐々木 健さん 篠崎人理さん 永田久美子さん

プログラム

10:20～10:30 開会

10:30～11:30

基調講演 「認知症ケアに必要なもの」

きのこエスポアール病院 (岡山県)

病院長 佐々木 健

11:30～12:30

実践報告 介護現場でバリデーションに取り組んで

[グループホーム] ジロール神田佐久間町 (東京都) ケアワーカー 武田みどり

[特養] 蒲郡眺海園 (愛知県) ユニットサブリーダー 村田幸彦

★聞き手: バリデーションティーチャー 都村尚子

12:30～13:30 昼食・休憩

13:30～14:30

実践報告 介護現場でバリデーションに取り組んで

[グループホーム] 炉端の家 (岡山県)

ケアワーカー 中井慎一

[特養] 鐘ヶ丘ホーム (熊本県)

施設長 永田美樹

★聞き手: バリデーションティーチャー 都村尚子

14:30～14:50 休憩

14:50～15:50

対談 「認知症ケアに取り組んで」

認知症介護研究・研修東京センター

主任研究主幹 永田久美子

公認日本バリデーション協会

代表 篠崎人理

15:50～16:00 閉会

日時

2009年11月8日 (日)

10:20～16:00

会場

星陵会館 ホール

(東京都千代田区永田町 2-16-2)

定員
400人
(先着順)

参加費

一般参加者: 8,500円 / CLC 会員: 6,500円

主催/問い合わせ先

全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)

公認日本バリデーション協会 担当: 小野寺・齋藤

〒981-0954 宮城県仙台市青葉区川平 5-3-18-207

TEL: 022-343-0117 FAX: 022-719-9251

E-mail: validation@clc-japan.com

URL: http://www.clc-japan.com/validation/

参加申込について

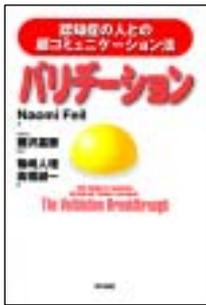
参加をご希望の方は、下記の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX、または郵送のいずれかで申し込みください。
 参加費を右記郵便口座にお振込みください。
 参加費の振込みを確認し次第、参加票をお送りいたします。
 当日は、その参加票をご持参のうえ、受付を行なってください。

ゆうちょ銀行振替口座
 口座記号・番号： 02230 - 3 - 102586
 加入者名： 公認日本バリエーション協会
 お近くのゆうちょ銀行、または郵便局の貯金窓口をご利用ください。

バリエーション実践フォーラム 参加申込書 FAX:022-719-9251

参加者氏名			
所 属			
住 所	〒		
T E L		F A X	
CLC会員	会員の方は会員番号を記入ください。(会員割引は、1会員につき1人のみとなります。) NO.		
セミナー案内はE-mail(パソコン版)での配信も行っております。案内をご希望の方は、アドレスをお教えください。 E-mail : _____ @ _____			

バリエーションに関する書籍・DVD注文書 FAX:022-719-9251(CLC 東日本)



バリエーション
 - 認知症の人との超コミュニケーション法
 長年高齢者ケアに関わってきたナオミ・フェイルの試行錯誤のなかから生まれてきたバリエーション。ケアする人にも大きな変化をもたらす革命的なコミュニケーション法、バリエーションが日本のケアを変える。
 著: Naomi Feil / 訳: 篠崎人理・高橋誠一
 発行: 筒井書房
 定価: 2,625円(税込)



DVD 見当識障害のあるお年寄りとの新たなコミュニケーション法 バリエーション
 DVD内容
 1. プロローグ / 2. 見当識障害 / 3. バリエーション / 4. 原則 / 5. テクニック / 6. エピローグ
 監修 ピッキー・デクラーク・ルビン、公認日本バリエーション協会
 協力 医療法人社団 きのこ会 社会福祉法人 新生寿会
 定価10,000円+税

注文数 冊

注文数 冊



新刊本 認知症高齢者とその家族への支援は、早急に取り組むべき重要な課題のひとつです。
認知症ケアのバリエーション・テクニック ~より深いかわりを求める家族・介護者のために~

- 第1部 認知症のお年寄りに何が起きているのかを理解する
 1. アルツハイマー型認知症、痴呆、見当識障害者: 名前の意味は? 2. 家族が認知症になった時 3. バリエーションの原則: 考え方を変える 4. 「見当識障害のあるお年寄り」の行動は何を意味するのでしょうか? 5. 解決: 人生最後のステージの課題
- 第2部 認知症の家族とのコミュニケーションの方法
 1. センタリング(精神統一、集中) 2. 観察する 3. 適切な距離を見つける 4. 共感する 5. 言語的テクニックと非言語的テクニックを適切に使う 6. 肯定的な声かけで会話を終わる 7. あなたも人間です。自分の限界を尊重し、助けを求めてください。
- 第3部 実際の家族におけるバリエーションの実践例

著: ピッキー・デクラーク・ルビン
 監訳: 稲谷ふみ枝
 訳: 飛松美紀
 定価: 1,890円(税込)

注文数 冊

請求書宛先名			
発送先 (住所・施設名・氏名等)	〒		
T E L	()	F A X	()

送料は全国一律300円、5000円以上お買い上げの場合は、無料となります。